支援センターだより

〒780-0972　高知市中万々78 番地
高知県立高知ろう学校　相談支援部
電話 088-823-1640　　FAX088-823-1752
E-mail：k-ro@g．kochinet．ed．jp

令和８年度第３号
10 月１６日発行

暑い暑い夏が過ぎ、ようやく秋の風を感じられるようになりました。秋といえば、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、みなさんはどんな秋を過ごしていますか。今回のセンター便りでは、８月に開催したサマースクールや四万十市で開催した「高知ろう学校・療育福祉センター難聴児通園事業部による令和８年度合同相談会（西部）」の様子をお届けします。

サマースクール

今年度は、８月１日（土）に実施され、県内の補聴器や人工内耳を装用している子ども達やその兄弟児さん達、保護者の皆さんがたくさん参加してくださいました。

幼稚部



今年のサマースクールは「水の中の生き物」がテーマでした。
みんなで集まって手遊びをした後は、風鈴づくりをしました。スタンプ、ぽんっ！シールをぺたっ！『くらげ風鈴』の完成です。次に、くらげ風鈴を持って出発！ついた先には、海の世界が…大きな魚に乗ってみたり、釣りコーナーで魚釣り、ウォーターベッドゾーンで水の感触を楽しみながらユラユラ…好きな遊びを見つけてたくさん遊びました。

小学部



東京デフリンピック陸上選手の須山勇希選手、中西椋選手（卒業生）を迎え、デモンストレーションや運動遊びを楽しみました。デモンストレーションでは、中西選手の一歩の距離にびっくり。チームに分かれてのしっぽ取りゲームでは、笑顔で駆け回る子どもたちの姿が見られました。最後に残った５年生と、中西選手、須山選手の戦いにみんな注目でした。

保護者学習会



本校卒業生の保護者、金子紫さんを講師にお迎えし、子育てをされてきた日々を振り返ってのお話をしていただきました。参加された保護者の方からは「今の自分の状況とたくさん重ねることがあった。」「今の選択や日々の接し方等、考える機会になった」「色々な感覚や気持ちが育つよう関わりたい」等たくさんの感想をいただき、会を担当した教員にとってもよい学びとなりました。

サマースクールは、日頃、地域の学校に通っている子どもたちにとっても、本校の子どもたちにとっても、幼稚部の相談学級で一緒に遊んだ友だちと再会できる貴重な機会です。兄弟児さんにとっても他の人工内耳や補聴器をしている友達に出会えたりする場になります。ぜひ、来年も参加してください。

高知ろう学校・療育福祉センター難聴児通園事業部による令和8年度合同相談会（西部）

８月２１日（金）に幡多児童相談所で開催しました。療育福祉センターの言語聴覚士の方に聴力検査をしていただき、保護者、療育福祉センター、ろう学校、担任の先生の４者で聞こえや学校、家庭での様子についてお話ししました。毎年参加してくださるご家庭もあり、子どもさんの成長を見られて、私たちにとってもうれしい時間になっています。この相談会は、対象が乳児さんから高校生まで幅広くなっていますので、西部にお住いの方はぜひ来年度ご活用ください。